

教育研修企画タスクフォース 2020 年度アジャイル開発講座
「アジャイル開発の基本～アジャイル開発活用の推進役となるために～」
開催報告

令和2年12月16日(水)～令和3年2月26日(金)、2020年度アジャイル開発講座「アジャイル開発の基本～アジャイル開発活用の推進役となるために～」を開催した。昨今の新型コロナウイルス感染拡大の影響を鑑みて完全オンラインでの開催とし、12名の受講者が参加した。

講師は、藤井 拓氏（株式会社オージス総研 技術部ビジネスイノベーションセンター）。

本講座は、e-Learning・ミニレポート・オンライン型集合ワークショップを組み合わせた体系としている。スクラムの構成要素及びアジャイル開発における要求の取り扱いを理解するためには、講義だけでは不十分でありグループでの実践体験が必要なため、集合ワークショップを取り入れている。

オンライン型集合ワークショップでは、e-Learning やミニレポートによるアジャイル・スクラムに関する知識を前提に、Zoom・Slack・Mural・Hatjitsuのツール類を活用しながら、グループ毎にスプリント計画の体験、スクラムショーワークショップ、ユーザーストーリー作成とユーザーストーリーマッピング等に取り組んだ。



参加者からは、e-Learning やミニレポートに関して「Udemy の動画を繰り返し視聴することができ、わかりにくい部分を繰り返し学習することができてよかった」「ミニレポートでは回答に対しての適切なフィードバックが頂け、やる気が出た」等の意見が寄せられた。

また、オンライン型集合ワークショップに関しては、「ツール類を活用して対面と同様のワーキングが出来た」「今まで持っていた研修のイメージ（どこかに

集まって 1 日中研修を受けるスタイル)とは違う新しいスタイルに触れることができ、とても貴重な経験になった。」等の意見が寄せられた。さらに、「スクラムの演習でフィードバックを参考にし、振り返りを行うことで質が向上するのが実感できた」「不完全な状態のもの(なんとなくのイメージや単なるキーワード)をアウトプットして、積極的にコミュニケーションをとることは非常に大事だと感じた。」等、本講座を通じて得られた新たな気付きとしてあげられた。

講座全体の満足度として、アンケート回答者全員が「大変満足」・「満足」と回答しており、総じて参加者の期待に応えることができた講座となった。

(辻村)